

【自衛隊札幌病院長 着任式】

自衛隊札幌病院は、令和7年3月25日（火）第29代病院長森陸将の着任式を挙行了。森病院長は、参列した職員を前に「自衛隊は今、国家防衛戦略に基づき2027年度までに日本が主たる責任をもって対処し、同盟国などの支援を受けつつ日本への侵攻を阻止・排除できるように「防衛力の抜本的強化」を、そして自衛隊衛生は、自衛隊員の壮健性の維持とともに有事において危険を顧みずに任務を遂行する隊員の生命・身体を救う組織への変革「衛生機能の変革」を求められている。それは北部方面隊の基幹病院である自衛隊札幌病院も同じであり、北部方面隊の部隊・隊員の壮健性を向上させるとともに、北部方面隊の衛生機能を変革し、有事の際に隊員の生命・身体を救うことができる病院、衛生科部隊を創造する。」と訓示し、北部方面隊の基幹病院としての使命を踏まえ、統率方針として『変革』を掲げ、それを具現化するため職員には、『挑戦』を要望した。着任式終了後、病院施設を巡視し、現状を確認するとともに職員を激励した。自衛隊札幌病院は、北部方面隊の衛生機能の要として今後着実に改革を実行するため森病院長を核心に職員全員がプロとしての自律性をもってたゆまぬ研鑽を行い如何なる困難をも乗り越えることを胸に誓った。



第29代病院長（森陸将）



巡 閲



現状説明を受ける病院長



職員激励